

●この説明書は、必ず組立て・取付けされる方にお渡しください。

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

**■組立て・取付けされる方へのお願い**

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …組立て・取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

- 目隠し可動ルーバー取付け後、ゆすってみて緩み・ガタツキのないことを確認してください。
- 型材の切断面との接触などによるケガ防止のため、キャップ類は必ず取付けてください。
- 雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
  - ・コーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出るように位置を合わせてねじ止めしてください。
  - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

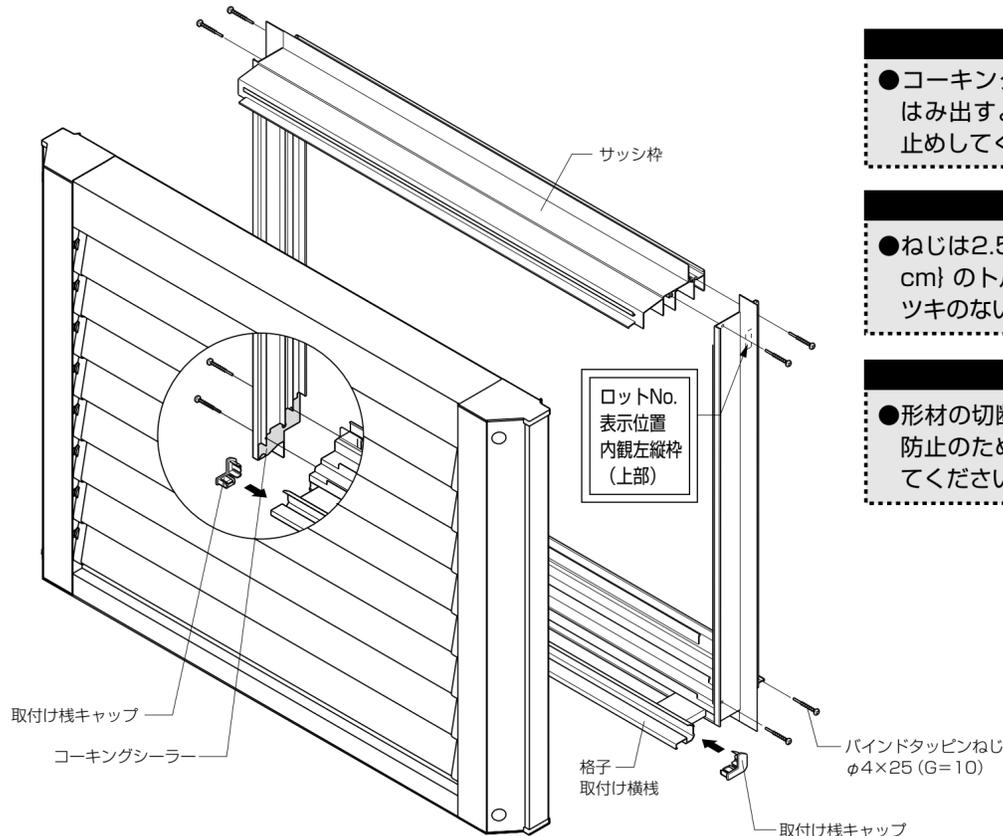
**■組立て・取付け上のお願**

- 目隠し可動ルーバーは、サッシ枠に組込んでから躯体に取付けてください。サッシ枠がそっている場合や直角が出ていない場合、後からでは目隠し可動ルーバーを取付けられないことがあります。
- 目隠し可動ルーバーは、ガラスを取付ける前にサッシ枠に組込んでください。
- 目隠し可動ルーバーを取外す際、ナベワンウェイねじは専用ビット工具(別売品)で外してください。
- 網戸は、サッシ枠に組込んでから躯体に取付けてください。目隠し可動ルーバー取付け後は、室内側から網戸を取付けられないことがあります。

**■組立て・取付け順序**

**【面格子付サッシアトモスⅡ(目隠し可動ルーバー)】**

①サッシ枠を組立てて、格子取付け横棧に取付けキャップをはめ込みます。



**▲注意**

●コーキングシーラーが下枠の周りにはみ出すように位置を合わせてねじ止めしてください。

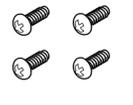
**▲注意**

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

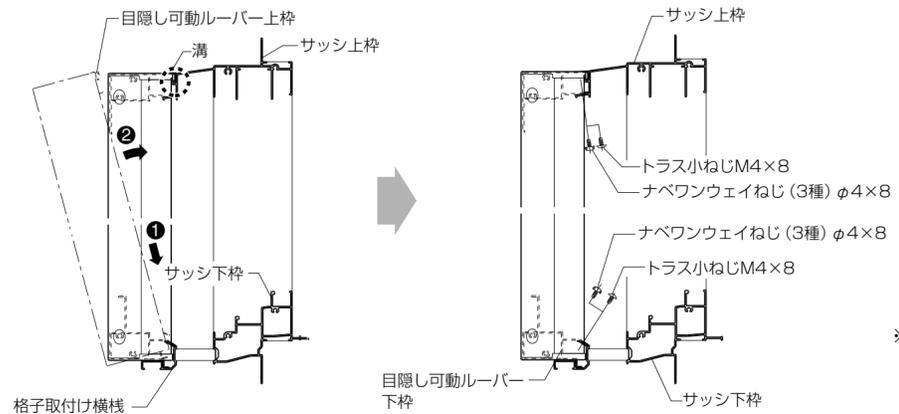
**▲注意**

●型材の切断面との接触などによるケガ防止のため、キャップ類は必ず取付けてください。

**■部品一覧**

取付けキャップ	目隠し可動ルーバー取付けねじ	目隠し可動ルーバー取付けねじ
		
左右各1個	トラス小ねじM4×8 3~7本	ナベワンウェイねじ (3種) φ4×8 2本

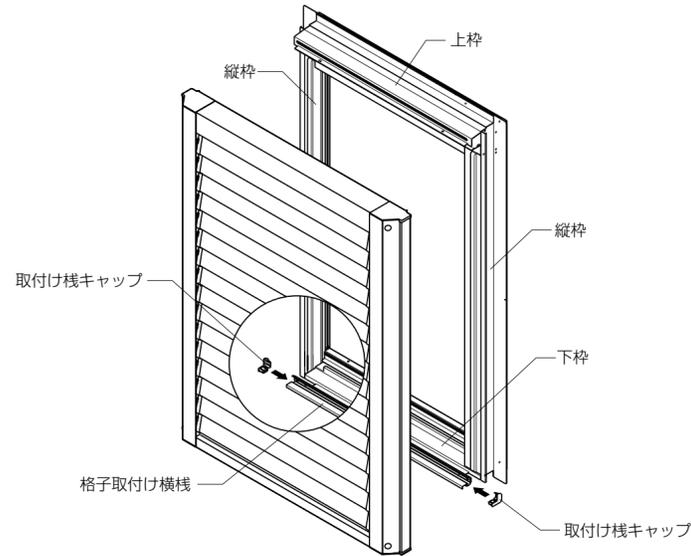
- ②サッシ下枠の格子取付け横棧に目隠し可動ルーバーをのせます。
- ③サッシ上枠の溝に目隠し可動ルーバー上枠の先端を引っ掛けます。
- ④サッシ上下枠と目隠し可動ルーバー上下枠の取付け穴を合わせてねじ止めします。



※内観側サッシ上枠の一番右側取付け穴と、内観側サッシ下枠の一番左側取付け穴は、ナベワンウェイねじで取付けてください。

**【NCVオペラ面格子付サッシ用目隠し可動ルーバー】**

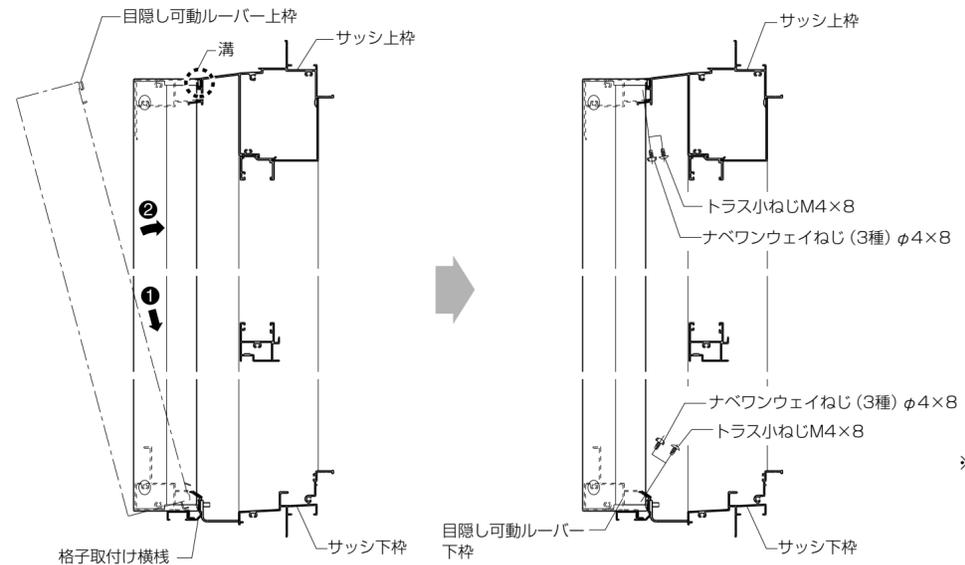
※NCVオペラ面格子付サッシ本体の組立ては、本体の「組立て説明書」を、取付けは「取付け説明書」をご覧ください。  
 ①格子取付け横棧端部に目隠し可動ルーバー取付けキャップをはめ込みます。



**▲注意**

●型材の切断面との接触などによるケガ防止のため、キャップ類は必ず取付けてください。

- ②サッシ下枠の格子取付け横棧に目隠し可動ルーバーをのせます。
- ③サッシ上枠の溝に目隠し可動ルーバー上枠の上端を引っ掛けます。
- ④サッシ上下枠と目隠し可動ルーバー上下枠の取付け穴を合わせてねじ止めします。



※内観側サッシ上枠の一番右側取付け穴と、内観側サッシ下枠の一番左側取付け穴は、ナベワンウェイねじで取付けてください。